

講師：高木朝子氏
(熊本高専熊本キャンパス准教授)

演題：「アイランドの民話と修道院文化」

年間テーマ

『ハイクロスの祈り：ケルト（アイルランド）の品格』

聖パトリックがキリスト教を携えてアイルランドに来る以前から、このケルトの地にはドルイド教という太陽を拝し、自然を思う土着の宗教がありました。聖パトリックはこれを大切と思って杓子定規な宣教はせず、土地の人々に愛されるキリスト教を根付かせました。かくして太陽を思わせる円環と十字架の合体したアイルランド独特のケルト十字架（ハイクロス）が出来上がったのです。しかし後にヴァイキングやイングランドの侵攻を受け、ジャガイモの飢饉などで滅びの淵にまで追いやられますが、アイルランドの人々はケルト魂をもって屈することはなかった。むしろ困難な中に音楽や舞踊、さらに文筆をもって踏みこたえ、人類に大きな貢献をし続けました。ここに私たちは敬意をもってアイルランド（ケルト）の品格を見ることができます。この市民講座ではさまざまなアイルランドの姿を通してケルトの品格に触れてみたいと思っています。皆様ぜひお越しください。

期日：2019年9月28日（土）14:00～15:30

会場：お菓子の香梅帯山店ドウ・アート・スペース

熊本市中央区帯山7-6-84（国体道路沿い）

参加費：無料（帯山店のみお菓子と飲み物付き200円）

アイルランドには古くから語りの文化が受け継がれてきましたが、もともと文字を持たず、口伝えすることに重きを置いていたので、お話の記録というものがありませんでした。やがてキリスト教とともに文字が伝わり、どうどうお話を記録し始めたのは、キリスト教の修道士たちでした。アイルランドではこの頃、修道院文化が栄えており、アイルランドの民話の始まりと修道院文化には深い関わりがあるのです。本講座では、この修道院文化とアイルランドの古いお話について一緒に見ていきたいと思います。

（高木朝子）

次回市民講座は10月19日（土）坂本弘敏 小泉八雲熊本旧居館長 タイトル：「ケルトの物語」を開催します。

お問い合わせは熊本アイランド協会事務局へ

Tel.096-366-5151 Fax.096-372-1857 / Email:office@kumamoto-ireland.org